

旭岡



令和5年度 旭岡中学校 学校だより NO.9

函館市西旭岡町3丁目5番地
TEL 50-3609 FAX 50-4412



【重点目標】『 自ら考え、判断し、表現できる生徒の育成 』

HP <https://member-asahioka-jh.edumap.jp>

「才能」

教頭 金子 賢

「才能」= ??????? 【日本語】

「Gift」= a natural ability【英語】

「才能」= 成就事物的能力【中国語】

「カリスマ」= 【ギリシア語】

「タレント」= 【ドイツ語・フランス語・イタリア語など】

「才能」と聞いてどんなイメージを持ちますか？多くの人はおそらく「生まれつき持った特別な能力」と考えるのではないのでしょうか。例えば、野球をしている人であれば、「プロ野球やメジャーリーグで活躍できる人」、音楽が好きなら人であれば、「芸能人やプロの演奏家」、そして勉強であれば、「東京大学に入れる人や医者や弁護士になれる人」。共通していると思われるのは「生まれつき」という部分でしょう。野球がどんなに好きでも、小さい時からどんなに努力しても、プロになれる人は一握りです。小学生の頃の夢が「プロ野球選手」や「芸能人」だった人は多いでしょう。しかし、多くの人は、人生のどこかで挫折したり、妥協したり、諦めたりした経験を持つはず。だから、「才能」=「生まれつき持った・・・」という印象になるのです。

さて、私は小学校・中学校と算数・数学が好きで得意でした。しかし、高校に入ると数学だけを毎日2時間勉強して、やっと行ける状態になってしまいます。そして、「自分には数学の才能が無かったんだ。」と思い、理系の道をあきらめ、文系に進み国語教師となりました。

ところが、50歳を過ぎた頃、「才能」に対する考え方が変わりました。高校時代に数学の才能が無いとあきらめたのですが、実は今でも休みの日に趣味で数学の問題を解いています。自分にとっては、とても楽しい時間です。そうして、自分の中で「才能」の意味が次のように変容しました。

「才能」=「好き」とか「楽しい」と感じる事ができるもの

生徒から「なんで勉強しなきゃいけないの？」とか「なんで9教科もあるの？」とか聞かれたことがあります。いろいろな答えがありますが、思いですが、「自分の才能を見つけるため。」も正解！

その道で一流になれなくても、「才能」とともに生きていける人生は、間違いなく幸せで豊かなものです。学校で学んだことから、一生つきあえる自分の「才能」を見つけましょう。

校内研究授業：3年生 道徳・社会

11月14日(火)に教育委員会の指導主事を助言者にお迎えし、3年生で校内研究授業を行いました。今年度の旭岡中学校の校内研究のテーマの一つが「教科横断的な指導」となっており、1年生で行った数学と音楽の合同授業を皮切りに各学年で授業を行ってまいりました。今回は道徳と社会の合同授業でした。「サトシの一票」という道徳に、公民の選挙についての知識を確認しながら、選挙や投票について学びました。

子供たちの感想の一部をご紹介します。

Q「4年後の函館市長選、あなたはどのようにして選挙に行くのですか？」

A「選挙権があるなら少しでもなんかを変えられるようにしたいから。」

A「長生きできて住みやすい街にしたいから。」

A「自分のためにも、未来のためにもよりよい街になってほしいから。生まれ育った街なので無くなると寂しい。」

A「シルバー世代を重視した政策だけでなく、若者が選挙に行くことで、函館の街の活気を取り戻すことにも繋がるため。」

A「今の函館は過疎化とともに少子高齢化も進んでいるから、これ以上衰退させずに市民の声を反映させることができるのが選挙だから。」

A「選挙権があるのだから選挙に行って、住みやすい街にしてくれる人に投票したいと思うから。」



令和5年度全国学力・学習状況調査の結果

3学年の生徒・保護者には既に文書にてお知らせしましたが、4月に実施された今年度の「全国学力・学習状況調査」の結果概要について報告いたします。

↓ 全国・全道の平均正答率を100とした場合の本校の数値

| | 国語 | 数学 | 英語 |
|----|------|------|------|
| 全道 | 100 | 95.9 | 95.5 |
| 全国 | 98.9 | 92.2 | 92.1 |

全道・全国に比べ数値はやや低いものの、ほぼ同じとなっています。評価の観点では、全国平均と比べて国語・数学の「知識・技能」および国語・英語の「思考・表現・判断」がほぼ同じ、英語の「知識・技能」と数学の「思考・表現・判断」がやや低い結果でした。

生徒質問紙の回答については、基本的な生活習慣（朝食摂取、起床・就寝時刻等）が大変良い状況です。自己肯定感や自己有用感、友達関係等も、80～90%の生徒が良好な状況となっています。また、学習面でも学ぶ意義を理解し真剣に取り組む姿勢が調査結果に現れていました。一方、家庭学習習慣の定着については課題が見られます。これについては、小学校やご家庭との連携のもと改善に向けた取組が重要だと考えています。

この調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、学校の教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としています。本校においても、今回の結果を踏まえ全教科・全教育活動を通じた指導の工夫と改善に引き続き取り組んでまいります。

第3回ノーマリー教室実施

11月9日（木）、総合的な学習の時間の取組である1年生のノーマリー教室を行いました。函館市社会福祉協議会と連携した学習も今回が最終回となります。

この日のテーマは「介護ロボット体験」。福祉用具貸与事業に携わる「マルベリー」という札幌の会社のスタッフを含む10名の方が、講師として来校されました。実際に介護の現場で使われている様々な用具が体育館に設置され、生徒たちが班に分かれて順番に体験していきます。最新技術を活用した用具に生徒たちは興味津々な様子で、スタッフの方の説明を聞きながら、積極的に体験に参加していました。

生徒たちの感想からは、3回のノーマリー教室を通して、ノーマライゼーションに対する理解が深まり、身近に感じられるようになったことが伝わってきました。



11/30より学校安心メールにて第2回学校評価保護者アンケートを配信します。お忙しいと存じますが、12月8日までに回答くださいますよう、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

1・2年体育、柔道始まる

本校では、体育の武道の授業で1・2年生が柔道を学びます。柔道着の数に限りがあるため、1年生から始めてその後2年生になります。

この日はグループに分かれ、技のかけ方をクロームブックの動画で確かめながら、ひざ車や大外刈りなどの練習に取り組みました。最初はうまくいかなかった技が、何回も繰り返すうちにきれいに決まるようになると、生徒たちは嬉しそうな表情を見せていました。



赤い羽根共同募金活動

今年も11月14日（火）～16日（木）の3日間、登校時間帯に生徒会総務が生徒玄関前で募金の協力を呼びかけました。生徒会だよりの文面にあるとおり、この取組は旭岡中の教育目標の一つである「貢献」にも繋がります。

全校生徒・教職員から寄せられた善意の募金は27日に函館市社会福祉協議会へ寄付しました。ご協力ありがとうございました。



行事予定

- 12/ 1(金) 三者・二者面談① ALT 来校
※全学年給食無し午前授業
- ／ 4(月) 三者・二者面談②
※1・2年生⇒給食無し午前授業
- ／ 5(火) 三者・二者面談③
※1・2年生⇒給食無し午前授業
- ／ 6(水) 函館市アウトリーチ事業（1年音楽
箏・尺八・三味線体験）
職員会議
- ／ 7(木) 三者・二者面談④
※1・2年生⇒給食無し午前授業
- ／ 8(金) 三者・二者面談⑤
- ／10(日) バドミントン新人大会（団体戦）
- ／11(月) 薬物乱用防止教室6h
- ／13(水) 一斉専門委員会
- ／15(金) ALT 来校 生徒会誌生徒原稿締切
- ／19(火) スクールカウンセラー来校
- ／20(水) 全校集会
- ／21(木) 保健講話：1年生5h、2年生6h
- ／22(金) 学期末大掃除6h ジャージ登校
- ／25(月) 2学期終業式 ★フォーマルデー
- ／26(火) 冬季休業～1/14
- ／29(金) 年末年始学校閉鎖～1/3

